

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	1 8 4
		決裁期日	平成28年5月 日
名 称	第1回放課後事業運営協議会会議		
日 時	平成28年5月16日(月) 16時00分 ~ 17時20分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員：稲毛委員長、田畑、高館、相馬、松本、杉本、瀬田、林、和田 出席9名(欠席 米澤副委員長) 教育委員会：教育長、教育振興課長、谷口主幹、北川主査、月東社会教育指導員、 若林社会教育指導員		
内 容	北川課長進行 ○委嘱状交付・・・4月の人事異動に伴い田畑、高館教頭、松本学校教育アドバイザー3名に教育長より委嘱状を交付。 ○教育長の挨拶、運営協議会委員及び事務局の自己紹介 ○委員長挨拶、進行により議事開始。 ○報告事項・・・1、2北川主査より報告 1 平成27年度の事業実績報告について・・・P2～3 2 平成28年度登録状況について・・・P4～5 以上を報告。 質疑 ・稲毛委員長 事業費実績 支出の報酬、賃金、報償費は誰に対する支出か。 ・北川主査 報酬は社会教育指導員3名。賃金はクラブ支援員、支援員補助員で臨時職員のため賃金。報償費はスクール指導員、教育活動サポーターで有償ボランティアのため報償費で支払っている。 ・高館委員 西小スクールカレンダーの携帯電話は学校の誰かの電話か。 ・北川主査 西小スクール指導員に持たせている携帯電話。上小スクール、クラブの電話も学校の電話でなく、教育委員会でスクール・クラブに設置しているもの。今後カレンダーの記載を「連絡用」に改める。		

内 容

3 活動状況について

(1) スクール・・・月東社会教育指導員より報告

4月はスクール・クラブの両方登録している児童が、どちらの利用かわからず確認することもあったが、5月になり慣れてきたようである。遊びの内容も天候によるが、概ね変更のないようにしている。カレンダーに書かれた遊びにより児童は参加している。西小スクールは各学年同数の登録数で上級生が下級生の面倒を見、下級生もお姉ちゃんと呼び仲よく過ごしている。上小スクールは3年生が多い。

(2) クラブ・・・若林社会教育指導員より報告

児童は学校・家庭・放課後クラブの3つの顔を持っている。学校や家庭では聞き分けのいい子でも、クラブでは自由奔放に振舞う子どももいて発散の場となっているようだ。中には支援員に対し暴言や暴力を振るう子どももいるため、指導をしている。26年度までは時間に区切りなく遊んで過ごしていたが、27年度より遊び・学習と時間分けし、区切りのある生活をするようになった。当初は不満でざわついていた児童も1年が過ぎ落ち着いてきたので、今年は落ち着いて過ごせている。3校の児童が仲良く過ごしている。

4 その他

各委員の意見

・松本委員 昨年から変わったところをみたい。

・田畑委員

まだ児童を覚えていないので活動日誌に学校学年を入れてほしい。

・高館委員

スクールバス時間までの待機に放課後スクールはありがたい。連携を持って行きたい。西小スクールで上級生が下級生の面倒を見ていることうれしく思う。

・相馬委員

日誌を見て問題あれば担任を交えて対応し、クラブも訪問している。

・林委員

昨年は学習時間など区切りが出来戸惑いもあったが、慣れてきたようだ。

・杉本委員

東中小学校からも7人がクラブ利用しているが全校生徒何人か。

・相馬委員 全校生徒22人です。

・和田委員

違う学校の児童も仲がよくコミュニケーションが取れていていい。

・瀬田委員

言葉遣いがよくないそうで、指導も必要と思うがお願いしたい。

・教育長

何かあったときのみでなく定期的に教員と情報交換を行う等対応を。

次回運営協議会の開催について

次回は9月又は10月中の開催予定しており、近くなったら会議開催案内を行うことを説明し終了した。

